

令和5年度 2月定例会会議録

- ◎招集年月日 令和6年2月16日(金)
- ◎開催日時 令和6年2月21日(水) 午後1時30分～午後3時08分
- ◎場所 伊那公民館
- ◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員、黒河内教育委員
- ◎欠席委員 なし
- ◎出席職員 三澤教育次長、宮下学校教育課長、北林子ども相談室長、矢澤生涯学習課長、早川市誌編さん室長、小島社会教育指導員、福興指導主事、酒井指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・ひと月足らずで卒業式を迎える。近年、もう一つの卒業式が多くの学校で行われるようになった。
- ・数人の先生に見守られながらの出発式。新たに4月に向けて子供を送る場面もあり、大事に考えてまいりたい。

3 委員の一言 職務代理者

- ・お配りした随筆の中で、便所の草履を後から来た者が履きやすいように向きを変えて揃えて出ることにしたという方の話をされているが、これはご自身のことだったようで後から来た人は草履が揃えてあるのに気付かず履くことになるが、汚く脱ぎ捨てられたものを履くよりは素直に気持ちよく履いてくれることになり、心地よいとしている。
- ・また、唐木純造先生が感染教育ということを言われており、これは良いことが感染していく、そうしたことが世の中を明るくしていくとおっしゃっている。
- ・神戸大学教育学部森信三先生は、勤務先で紙クズを拾うように心がけると、半年後には8割くらいは無くなっていたことから、叱るのではなく、根気よく自分でやっていたら気づいていくこともあるとしている。
- ・担当として初任者研修へ行ったときに、開会式の前にトイレのスリッパが整然となっていたと開会式で述べると、その後、どのトイレも整然と並べられるようになった。実は少し乱れているところもあったが、あらかじめ揃えておき、お話したことで、皆さんが取り組まれたと思う。
- ・修学旅行へ行かれた先生から、脱衣籠や風呂桶が整然としており驚いたとの連絡があった。毎日の教室で子どもたちが帰った後に机を整頓する、そのうちに子どもたちが自ら行う、こういうことが繋がってきたと感じる。
- ・言い聞かせるのではなく、できないことをできるようにしてあげることが大事と感じたので、紹介をさせていただいた。

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・暮らしのなかの食の発表が4年ぶりにあり、中学校区を単位にグループでの情報共有を行った。
- ・今年度は、校長会や教頭会などの機会に中学校区単位で集まり、意見交換する、情報共有することを大事にしてきた。
- ・暮らしのなかの食の発表会では、中学校区での話し合いの時間の割合が少し長いと思ったが、

話が止まらなかった。

- ・小中学校が繋がりながら子どもたちの育ちを見ていくということは本当に大事なことで、来年度以降も先生方の姿に学びながら大事に考えていくところと思った。

第2 議案

- (1) 伊那市立中学校における自転車通学用ヘルメット購入費補助金交付要綱の廃止について
 - ・学校教育課長から資料に基づき説明
 - ・教育長職務代理者から「上限を1,000円から2,000円にしており、中学ヘルメット購入補助金の交付を受けている場合は、申請すれば1,000円もらうことができるということではないか。」との質問があり、学校教育課長から「本年度は、差額の1,000円もお支払いした。」旨の回答があった。
 - ・教育長職務代理者から「2月末までにという条文があり、3月1日以降にヘルメットを購入しても救済策はないか。」との質問があり、学校教育課長から「該当者には全て周知をしており、手続きを済ませている。」旨の回答があった。

第3 協議事項

- (1) 令和6年度伊那市教育委員会運営方針について
 - ・教育長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

第4 報告事項

- (1) 令和6年度教育委員会関係予算の概要について
 - ・教育次長から資料に基づき説明
 - ・子ども相談室長から資料に基づき説明
 - ・教育長職務代理者から『「NPOと連携した居場所の提供支援」についてどのように計画されているか。』との質問があり、子ども相談室長から「補助金については、次の項目で説明するが、他にNPOによる子どもの居場所づくりを市が委託することとして活動への支援を行う。」旨の回答があった。
 - ・教育長から「NPOに限定されるか。」との質問があり、子ども相談室長から「補助金要綱にもあるとおり、NPOに限定される。」旨の回答があった。
- (2) 伊那市子どもの居場所づくり事業補助金交付要綱について
 - ・子ども相談室長から資料に基づき説明
 - ・教育長職務代理者から「県の信州型フリースクール認証制度との関係はどうか。」との質問があり、子ども相談室長から「県の制度については具体的に示されたものはないが、その制度で支援を受けた場合は他の補助金を受けられないとも聞いており、NPOとしては有利な方法を考えたい、としている。」旨の回答があった。
- (3) 池上秀畝生誕150年について
 - ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (4) 「伊那市人権同和教育講演会」の実施報告について
 - ・社会教育指導員から資料に基づき説明
 - ・指導主事から「中学校区の小中学校が同じテーブルにつき、具体的なところで繋がりが高まったグループ討議と感じた。」との意見があった。

- ・教育委員から「受講者の感想の中に、運営時間についての意見があるがどうか。」との質問があり、社会教育指導員から「時間が伸びてしまったことに対し、ご意見をいただいている。多くの方からこの研修は必要との意見をいただいき、内容は充実していたと思う。」旨の回答があり、教育長から「人権教育はその教育に関わる者としての緊張感、自分自身の在り様が常に厳しく問われている自覚を持って関わるのが大事であり、こうしたご発言をされたことは少し残念に思うが、張りを持って当たりたい。」との補足があった。

(5) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明
- ・教育委員から「中高生にも読んでもらえるものになりたいとしているが、活字離れが進んでい
る中で、どのような意識で取り組まれているか。」との質問があり、市誌編さん室長から「紙
面での見せ方もあるが、タブレットをお持ちの方は紙面よりも小さい範囲で文字を見ること
に慣れており、大きなものを見せられると抵抗感を感じる傾向があるとのことで、本を手
にとって見てもらうために35行という行数を提案いただいている。デジタルについては、ど
のように見せていくのか骨組みを決めて進めてまいりたい。」旨の回答があった。

(6) 3月以降の文化施設の行事日程について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(7) 共催・後援について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(8) その他

○令和6年度伊那市教育委員会の取組について

- ・教育長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

○卒業式及び入学式の担当者の変更について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
- ・教育長職務代理者から「29日に校長の異動内示が出て変更となることがあり、各学校へ出席
者をお知らせするのは、内示から卒業式まで2週間ほどあるので、次年度以降、先に出さな
い方が良くと思う。」との意見があった。

5 その他

- (1) 今後の主な日程について
- (2) 4月以降の主な行事予定について
- (3) 令和6年度年間諸会議等日程 変更について
 - ・三澤教育次長から(1)から(3)まで、資料に基づき説明
(質問・意見なし)

6 閉 会